



# もんぜんろくちょう

タイトルの3つの色は、鬼すべの際の警固・鬼係・燻手の法被の色をイメージしたものです。

筑紫女学園大学の小鳥居小路での取り組みが始まって、おおよそ1年が経ちます。まだまだ模索中ではありますが、筑紫女学園大学の学生による「小鳥居小路の魅力づくり」の活動について学生さんから報告していただきました。

## 筑紫女学園大学

### 「太宰府天満宮門前町づくり」

筑紫女学園大学では「太宰府天満宮門前町づくり」というプロジェクトチームを立ち上げ、小鳥居小路の活性化や歴史的風致形成建造物である杉村家住宅の活用に取り組んでいます。現代社会学部を中心に、3年生4名、2年生3名、1年生7名で取り組んでいます。今回は、私たちの取組を知っていただくため、今までの活動の紹介をします。

#### ● 太宰府の歴史を学ぶ座談会

私たちは、太宰府のことを知るために座談会を行うこととしました。この座談会では杉村家住宅を会場に、太宰府の暮らしを学ぶために、地元の方を講師としてお話を伺います。

2018年6月7日に行った第1回目は、門前町の生き証人ともいえる93歳の八尋千世さん、94歳の中島征俊さんから、太宰府の「銀座」と呼ばれた昭和時代の小鳥居小路についてお話していただきました。学生12名が参加し、年中行事の鬼すべやえびす祭りについて地元の方ならではのエピソードを伺うことができ、質問したり、メモを取ったりしながら真剣に話を聞きました。



7月16日に行った第2回目では、きもの利久の吉田壮一郎さんにお越しいただき、町づくりイベントの事例を教えてくださいました。イベントを企画する際には、場所や地域の特徴にあった取り組みをしなければ、問題が生じるということが分かりました。その後自分たちでどのような取り組みができるかということ話し合い、その結果「人と人とのつながりを大切にする」というキーワードを発見しました。人と人がつながり協力することで、イベントによる一時的な盛り上がりだけでなく、長く続けることができるのではないかと結論にいたりしました。



第1回、第2回を踏まえ、10月18日に学生のみで集まり、第3回目として、今後の活動指針や小鳥居小路とどう関わっていきたいか話し合いました。第2回目で出た「人と人とのつながりを大切にする」というキーワードをもとに自分たちの今までの活動の反省点や、改善点を洗い出し、次に繋げる組織作りを行うこととなりました。

#### ● オランダ人観光客との交流

2018年4月24日オランダから観光に来られた方々と杉村家住宅で交流を行いました。事前に小鳥居小路で月に一度開催している小鳥居小路マーケットをツアーコーディネーターの方が訪れた際、筑女の学生が出店しているお店を見て思い立たれ実現したものです。

日本の伝統文化に触れていただくために、お箸の使い方を伝え、折り紙やけん玉、紙風船を使って一緒に遊び、楽しく交流することができました。築150年の町家は、外国人の方々にも魅力的に感じるようで、太宰府の貴重な資源であることを改めて感じました。



交流した学生にとっても日本の伝統の魅力を改めて実感するとともに、英語を使った会話でコミュニケーションを図ることも、とても良い経験となりました。



### ● 筑紫女学園大学 CJ サマーキャンプ 2018

毎年夏に、筑紫女学園大学が高校生を対象として「大学での学び」の一端を体感してもらうために実施するプログラムです。今年は、7月22日、23日の2日間にわたり「築150年の町屋の活用法を考える」をテーマに杉村家住宅の活用について話し合いました。本プロジェクトからも2名の学生が参加し、先輩として高校生のサポートを行っています。

門前町のまちづくりに関わる多様な立場の方々から小鳥居小路や町家活用への思いを語ってもらい、その後、グループワークを行い学生が活性化のためにできることは何かを考え、提案として取りまとめました。

「SNSで積極的に情報発信する」「主役は住民だということ意識し、住民のための憩いの場をつくる」など高校生の視点からの提案が出されました。



### ● 古都の光

その他にも小鳥居小路で行われるイベントに参加しています。9月25日「古都の光」で、小鳥居小路に並んだ灯籠の数々は私たちも手伝ったものです。恵比須様や鶯替えなどの、太宰府にゆかりのあるイラストを描きました。また、毎月最終水曜に行われている小鳥居小路マーケットでは、私たちの活動内容の発表を行い、地域の皆さんと交流を深めています。



### ● 私たちが小鳥居小路で、できること

小鳥居小路には多くの魅力的なものがああり、なにより魅力的な人々が集まっています。しかし、学生の中には太宰府に通っているにも関わらず、近くにある魅力に気づかないままの人がほとんどです。私たちには、太宰府と学生を繋ぐ役割ができると考えています。太宰府という場所が、観光地だけではなく、学生に寄り添う場でもあることを知ってもらい、気軽に訪れる場所にしたいと考えています。私たちが身近なところから人と人を繋げる活動を進めることが、小鳥居小路の活性化につながれば幸いです。

### ● さいごに

私たちは半年間の活動を通して、小鳥居小路について知らなかったこと、隠れた魅力をたくさん発見することができました。魅力に溢れた小鳥居小路を、この先には学生だけでなく、福岡全体に、そしてそのさらに広く多くの人に知ってもらえる活動をしていきたいと思ひます。

学生の力だけでは足りない部分を門前町の皆さんにご指導いただきたいです。今後ともよろしくお願ひいたします。

## もんぜんろくちょう お知らせ 10

編集・発行 太宰府天満宮門前六町まちづくり協議会  
【事務局 太宰府市都市整備部都市計画課 景観・歴史のまち推進係】  
発行日 平成30年12月28日